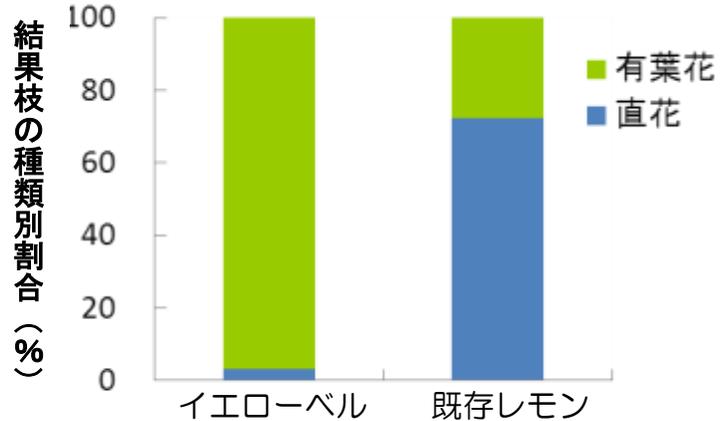




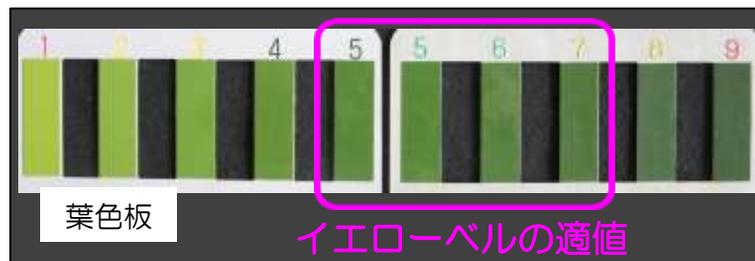
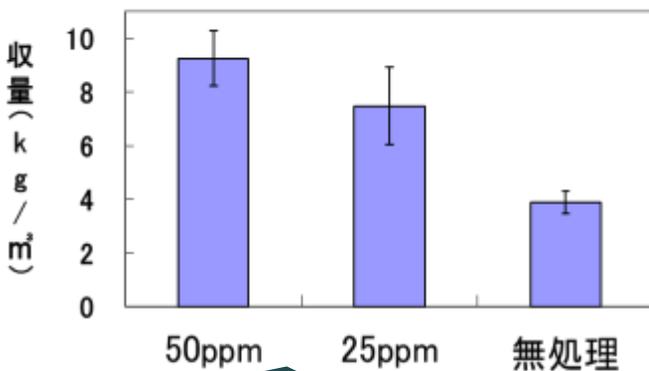
# レモン新品種「イエローベル」の結実安定技術

広島県が育成したレモン新品種「イエローベル」は、種が少ない、果汁が多い等使い易い特徴があります。一方、栽培面では生理的落果が多く結実が安定しない場合があるため、結実安定技術を開発しています。



**剪定①** 既存レモンに比べて  
枝葉や花が多く密集  
⇒3月の剪定は強めに行う  
(剪定率は20~30%程度)

**剪定②** 結実はほとんど有葉花  
⇒5~6月は花母枝を中心に間引く



**ジベリン散布** 25~50ppm  
を満開5~10日後に散布

**施肥** レモンと同等量を年間  
5回に分施。特に5~7月の生理的落果期は葉色が低下しないよう施肥。  
★適値は葉色版の5~7  
(既存レモンは4~6)

**乾燥防止** 5mm以上の降雨が10日以上ない時は、1樹あたり20L程度をかん水。敷き藁や堆肥施用を行う。